

問1 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

問2 はかりを使ってももの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

問3 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

問4 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

問5 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

問6 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

問7 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

問8 はかりで重さを正しくはかるために、針が目盛りの0を指すように調節するのは、いつですか。

問9 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

問10 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

問11 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。

問12 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

問13 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

問14 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

問15 2つのものの重さを直接比べるときに使う、理科の道具はどれですか。

問16 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面から見ます。
問2	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問3	答え グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問4	答え 重さ	グラム (g) は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問5	答え 形が違って、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問6	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問7	答え どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問8	答え はかりを使う前	はかりを使うときは、ものをのせる前（使う前）に、針が0を指すように調節する必要があります。
問9	答え かわらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問10	答え 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛りの0を指すように調節します。
問11	答え 重さはかわらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問12	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問13	答え かわらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。
問14	答え 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。
問15	答え てんびん	2つのものの重さを直接比べるには、てんびんという道具を使います。
問16	答え 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。